

障害のある人の生活を支える制度を知る

～事故による障害～

事故による後遺障害当事者によると、退院後の生活のイメージがつきにくいと聞きます。車椅子でこれまでの生活に近い生活を送ることができるのか？家族への負担はどれほどで自律した生活を送るためには何が必要なのか？

事故により、ある日突然つきつけられるこれらの課題について、各専門職がこれまでの実績から費用負担や支援制度などの情報共有を行い、当事者と一緒にディスカッションできる場を設けます。

2024

5/18

(SAT)

13:00-16:30

会場

神戸学院大学 神戸三宮サテライト
セミナー室A+B

(〒651-0096 神戸市中央区雲井通7-1-1 ミント神戸17階)
※オンラインでも同時配信 (ZOOM) を行います。

プログラム

- ◆ 開会のあいさつ
- ◆ 情報提供

①支援する団体の立場から (自賠責保険の付加金・運用益における支援) 西田 敦 氏
②支援する弁護士の立場から 藤本 一郎 氏 (だいち法律事務所 弁護士)
③住環境整備について 武藤 俊之 氏 (NPO法人ケアリフォームシステム研究会)

- ◆ パネルディスカッション

上記情報提供者 西田氏、藤本氏、武藤氏
当事者の立場から 宮野 秀樹 氏 (全国頸髄損傷者連絡会)
福祉用具専門相談員の立場から 玉野 明博 氏 (川村義肢株式会社)
コーディネーター 林 威智郎 氏 (日本リハビリテーション工学協会関西支部)

- ◆ 閉会のあいさつ

参加費

無料

参加申込

右のQRコードからお申込みください (5/11〆切)

◆定員：現地80名、オンライン50名 (先着順)

お申込み<https://forms.gle/FmioTnR3J2sWRHVFA>



◆お問い合わせ先◆

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会 関西支部 事務局
E-mail: Kansai@resja.or.jp